

"スキースターズ長野・アスリート報告会" 2016-2017シーズン報告

◆第4期認定アスリート

・ア ル ペ ン : 川浦 あすか

アルペン: 清水 大

ア ル ペ ン : 河野 恭介

クロスカントリー : 大塚 裕華

・ジャンプ: 横川 良太

SAN

日時: 平成29年7月18日(火)18:00~

会場:長野市・ホテル信濃路

スキースターズ長野・アスリート報告会 次第

日時:平成 29 年 7 月 18 日(火) 18:00~

場所:長野市 ホテル信濃路

- 1. 開 会
- 2. 主催者代表あいさつ
- 3. 来賓紹介
- 4. 認定アスリート挨拶及び報告
 - ・川浦 あすか 選手 (アルペン:長野市 SC)
 - ・清水 大 選手(アルペン:小賀坂 SC)
 - ・河野 恭介 選手 (アルペン:野沢温泉 SC)
 - ・大塚 裕華 選手 (クロスカントリー:白馬村 SC)
 - ・横川 良太 選手 (ジャンプ:白馬村 SC)
- 5. 乾 杯
- 6. 閉 会

認定者名	^{かわうら あすか} 川浦 あすか	所属	長野市スキークラブ	出身校
生年月日	1993年11月24日	年齢	23	文化学園長野高校



競技歴

大	会 年	月	大	会	名	(種	別)	成	績	備	考
20042	年~2	006年	NHK長野	杯 長野	野県小 島	学校ア	ルペン	選手権	(GS)	優勝(3連覇)	小学校	4~6年
20042	年~2	008年	ゴールドウィ	インジャル	ペンチル	ドレンカ	ップ(苗	場)(GS,S	SL,コンビ)	優勝	(5回)	小学校4年~	~中学校2年
2004	年~2	008年	FISチルド	レン(世	界大会	()7回	出場(GS,SL)		GS	4位	カナダ「	ウイスラー
2008	3 年	2 月	全国中学	校スキ	一選手	権(GS	5)			優	勝	中学	校 2 年
20072	年~2	009年	JOCジュニ	ニアオリ	レピック	フカッフ	ຶ່ (GS,S	SL)		優勝	(3回)	中学校2	2年、3年
2009	9 年	3 月	全日本選	手権((S)					GS	3位	中学	校 3 年

②高校

大会年月	大 会 名 (種 別)	成 績	備考
2010年~2011年	インターハイ(GS)	優勝(2連覇)	高校1年~2年
2010年~2012年	国体(GS)	準優勝(3回)	高校1年~3年
2010年~2012年	FIS(SL,GS)	通算11回優勝	高校1年~3年
2012 年 1 月	Far East Cup 韓国 ヨンピョン大会(GS)	優勝	高校3年生
	Far East Cup GSL種目別優勝		

大会年月	大 会 名 (種 別)	成績	備考
2013 年 2 月	第68回あきた鹿角国体 成年女子A(GS)	準優勝	
2013 年 3 月	FIS Far East Cupシュナイダーカップ野沢温泉(SL)	準優勝	
2014 年 3 月	第92回全日本スキー選手権大会 技術系(GS)	3位	
2014 年 12 月	2015FIS Far East Cup中国万龍大会(GS)	3位	
2017 年 3 月	2017FIS Far East Cup遠軽大会(GS)	3位	





アルペン:川浦 あすか

■16-17シーズン報告

1期2年を終えて	この2年間腰痛とたたかいながらのスキーシーズンが続き、私のスキー人生の中でとても辛いシーズンになりました。スキースターズ長野の代表選手として選んでいただいたにも関わらず一度はスキーから離れる決断をしてしまい本当に申し訳ありませんでした。でもその中で私に必要なこと、スキーに対しての気持ちがわかったからこそ、ここ数年立つことができなかったFECの表彰台に今年立つことができたんだと思っています。沢山のコーチ方から、認めていただいたお褒めの言葉や100%のあすかを見てみたい!というお言葉をいただけたので、この2シーズンは今までにはないすごく意味のあるシーズンだったと思っています。
シーズン目標	・長野国体での成年女子A優勝、長野県選手団の天皇杯・皇后杯 ・全日本選手権 優勝 ・大回転競技でのFISポイントを一桁獲得する
17シーズン成果 について	2016-17シーズンは、シーズンイン目前に、春から悩んでいた腰痛でのアルペン選手離脱を報告させていただきました。長野での国体開催だったのでそれだけは出場したいと思い、予選には出場しましたが雪上練習をしていなかったので通過できずとなってしまいました。悔しさはもちろんですが改めてスキーの本当の楽しさを知り、初心に戻ることができ、この環境で子の長野県代表として上を目指したいと強く思いました。そこから東北のFISレースをまわりレース感覚を戻しつつ、ポイント獲得よりも1位をとることを考え3月のコンチネンタルカップに向けて北海道での大学合宿やメーカーでの合宿でひたすらトレーニングを行い、ジャパンシリーズや全日本選手権を迎えることができました。一度辞めたにも関わらず、沢山のコーチや先生方・関係者の方・応援してくださっている方・家族。皆様のお陰で雪上に戻ってくることができました。本当にありがとうございます。そしてまだまだ戦える位置にいます。この位置ですと心地悪いので、100%の私で飛びぬけた位置にでます。
主な戦績	•FIS FAR EAST CUP 2017 (遠軽) 3位 ・全日本選手権大会(テイネ)7位 •FIS 野沢温泉カップ (長野) 1位

日付	大会名	カテゴリー	種目	順位
2017/2/8	2017 FIS APPI SL 大会	FIS	SL	20
2017/2/9	2017 FIS APPI SL 大会	FIS	SL	6
2017/2/11	2017FIS花輪ジャイアントスラローム大会	FIS	GS	2
2017/2/12	2017FIS花輪ジャイアントスラローム大会	FIS	GS	DNF1
2017/3/4	FISファーイーストカップ日本・手稲	FEC	GS	DNF1
2017/3/8	FISファーイーストカップ日本・遠軽	FEC	GS	3
2017/3/10	FISファーイーストカップ日本・遠軽	FEC	SL	DNF1
2017/3/24	第95回 全日本スキー選手権大会 アルペン競技 技術系	NC	GS	7
2017/3/29	阿寒SL大会	FIS	SL	DNF1
2017/3/31	第18回ぬかびら源泉郷スプリングカップGS大会	FIS	GS	13
2017/4/3	2017 FIS野沢温泉カップ	FIS	GS	3
2017/4/4	2017 FIS野沢温泉カップ	FIS	GS	1
2017/4/5	2017 FIS野沢温泉カップ	FIS	SL	DNF1
2017/4/6	2017 FIS野沢温泉カップ	FIS	SL	6
2017/4/15	2017FIS秋田八幡平スラローム大会	FIS	SL	8
2017/4/16	2017FIS秋田八幡平スラローム大会	FIS	SL	11

認定者名	Lみず だい 清水 大	所属	小賀坂スキークラブ	出身校
生年月日	1990年2月24日	年齢	27	飯山南高校
土井月口	1990年2月24日	990年2月24日 年齢 27 		中央大学



競 技 歴 ①高校

大会年月	大 :	会 名	(種	別)	成	績	備	考
2008 年 2 月	第57回全国	高校スキ-	一選手権	大会(苗場)(GS)	2	位	高校	3 年
2008 年 2 月	第57回全国	高校スキ-	-選手権	大会(苗場)(SL)	34	位	高 校	3 年

②大学

大会年月	大 会 名 (種 別)	成 績	備考
2010 年 2 月	くしろサッポロ氷雪国体 成年男子A(GS)	4位	大学2年
2011 年 2 月	第84回全日本学生スキー選手権大会(SL)	3位	大学3年
2012 年 2 月	第67回ぎふ清流国体 成年男子A(GS)	8位	大学4年
2012 年 2 月	第85回全日本学生スキー選手権大会(SL)	2位	大学4年

③社会人

大会年月	大 会 名 (種 別)	成 績	備考
2013 年 2 月	第91回全日本スキー選手権大会スピード系(SG)	3位	
2013 年 2 月	Far East Cup Japan Series雫石大会スピード系(SC)	優勝	
2014 年 3 月	Far East Cup Japan Series雫石大会スピード系(SG)	優勝	
2014 年 3 月	Far East Cup Japan Series 2014デサントカップ(GS)	3位	
	2014FIS Far East Cup 総合3位・スーパーG種目別優勝		
2017 年 2 月	第72回ながの銀嶺国体 成年男子B	2位	
2017 年 3 月	FIS-FEC第95回全日本スキー選手権大会 アルペン競技スピード系種目(SG)	優勝	



【FIS-FEC第95回全日本スキー選手権大会 アルベン競技スピード系】



■16-17シーズン報告

1期2年を終 えて	私は、オリンピックへの足掛かりとして、ワールドカップの出場権を獲得すべくこの2年間戦ってまいりました。ファーイーストカップの総合・種目別優勝による出場権の獲得を目指しました。今や4か国、5カ月間、24レースに及ぶ長期のシリーズ戦となったファーイーストカップ。これを戦い抜き、勝利するために、夏季遠征・秋季遠征を計画し、シーズンに臨む。その為に、目的を同じくする選手を集め、コーチを雇い、遠征をコーディネートする。そこまでしたところで、やっとトレーニングが開始できる、といった具合でした。そこからも、すべてが試行錯誤でした。失敗することも、挫折しそうになる時もありました。特に、1年目は思い通りにいかないことだらけでした。苛立ち、プレッシャー、孤独感。多くの障害が襲い掛かってきたのを覚えています。しかし、支えてくれる人たちがいる、その実感が私を2年間突き動かし続けてくれました。ここまでやり抜くことができて本当に良かったと思います。私を応援してくれた支援者の皆様に心からの御礼を申し上げます。
シーズン目標	ファーイーストカップの総合・種目別優勝獲得(アジア地区ランキング1位の意)によるワールドカップ出場権 の獲得。
17シーズン成 果について	アジアランキングになりますが、ファーイーストカップ・総合2位・SL種目別2位・GS種目別6位・SG種目別2位でシーズン終了となりました。全日本選手権はSG優勝・GS3位という結果でした。思うようにいかなかった先シーズンの反省を踏まえ、まずは体作りから始めました。アルペンに必要なのは、重量と運動量の両方であるという仮説から、大きな体とその体を十二分に躍動させるだけの筋力の獲得を目指しました。そして、その状態を半年間維持できるだけの回復力の獲得にも時間を割きました。また、ニュージーランド・ヨーロッパでのレース参戦も必要であると考え、夏季・秋季の長期合宿の計画、それの経費削減に向けてのチームメイト集め、コーチとの契約といった雪上トレーニングの環境づくりも、手作りで行っていきました。その成果はかなりのものでした。昨年はアジアランキングで13位に沈んでいたファーイーストカップの総合順位も、最終戦まで大越龍之介選手と戦い続け、自己最高の2位になることができました。また、全日本の初タイトルも奪取できました。皆様に支えて頂いたからこそ得られた成果であると感じております。
主な戦績	全日本選手権 スーパーG 優勝 ・ 全日本選手権 大回転 3位 ・ ファーイーストカップ中国 スラローム第1戦 3位 ・ 国民体育大会 成年B 準優勝

日付	大会名	カテゴリー	種目	順位
2016/8/29	オーストラリアンニュージーランドカップ・コロネットピーク(NZL)	ANC	GS	DF
2016/8/30	オーストラリアンニュージーランドカップ・コロネットピーク(NZL)	ANC	GS	31
2016/8/31	オーストラリアンニュージーランドカップ・コロネットピーク(NZL)	ANC	SL	DF
2016/9/1	オーストラリアンニュージーランドカップ・コロネットピーク(NZL)	ANC	SL	17
2016/11/16	FISレース・ディアボレッツァ(SUI)	FIS	SL	DF
2016/11/17	FISレース・ディアボレッツァ(SUI)	FIS	SL	21
2016/11/19	FISレース・パストゥルン(AUT)	FIS	SL	DF
2016/11/20	FISレース・パストゥルン(AUT)	FIS	SL	37
2016/11/28	FISレース・パストゥルン(AUT)	FIS	SL	7
2016/11/29	FISレース・パストゥルン(AUT)	FIS	SL	12
2016/12/1	FISレース・ハウスイムエンスタール(AUT)	FIS	SL	15
2016/12/2	FISレース・ハウスイムエンスタール(AUT)	FIS	SL	16
2016/12/11	FISファーイーストカップ中国・万龍(CHN)	FEC	SL	3
2016/12/12	FISファーイーストカップ中国・万龍(CHN)	FEC	SL	4
2016/12/13	FISファーイーストカップ中国・万龍(CHN)	FEC	GS	21
2016/12/14	FISファーイーストカップ中国・万龍(CHN)	FEC	GS	13
2016/12/19	FISレース・松花湖(CHN)	FIS	SL	1
2016/12/20	FISレース・松花湖(CHN)	FIS	SL	10
2016/12/21	FISレース・松花湖(CHN)	FIS	GS	1
2016/12/22	FISレース・松花湖(CHN)	FIS	GS	1
2017/1/16	FISファーイーストカップ韓国・ヨンピョン(KOR)	FEC	SL	7
2017/1/17	FISファーイーストカップ韓国・ヨンピョン(KOR)	FEC	GS	22
2017/1/18	FISファーイーストカップ韓国・ヨンピョン(KOR)	FEC	GS	22
2017/1/19	FISファーイーストカップ韓国・ヨンピョン(KOR)	FEC	SL	8
2017/1/20	第72回国民体育大会冬季大会スキー競技会 長野県予選会	成年B	GS	1
2017/1/22	FISファーイーストカップ韓国・アルペンシア(KOR)	FEC	SL	8
2017/1/23	FISファーイーストカップ韓国・アルペンシア(KOR)	FEC	SL	11
2017/1/24	FISレース・アルペンシア(KOR)	FIS	SL	10
2017/2/9	FIS第83回長野県スキー選手権大会(アルペン技術系)	FIS	GS	7
2017/2/15	第72回国民体育大会冬季大会スキー競技会ながの銀嶺国体	成年B	GS	2
2017/2/20	FIS第83回長野県スキー選手権大会(アルペン技術系)	FIS	SL	1
2017/3/4	FISファーイーストカップ日本・手稲	FEC	GS	20
2017/3/5	FISファーイーストカップ日本・手稲	FEC	SL	DF
2017/3/8	FISファーイーストカップ日本・遠軽	FEC	GS	21
2017/3/9	FISファーイーストカップ日本・遠軽	FEC	SL	18
2017/3/10	FISファーイーストカップ日本・遠軽	FEC	SL	13
2017/3/10	FISファーイーストカップロシア・ユジノサハリンスク(RUS)	FEC	SG	45
2017/3/18	FISファーイーストカップロシア・ユジノサハリンスク(RUS)	FEC	SG	34
2017/3/19	FISファーイーストカップロシア・ユジノサハリンスク(RUS)	FEC	GS	21
2017/3/20	FISファーイーストカップロシア・ユジノサハリンスク(RUS)	FEC	GS	25
2017/3/21	FISファーイーストカップロシア・ユジノサハリンスク(RUS)	FEC	SL	17
2017/3/22	FISファーイーストカップロシア・ユジノサハリンスク(RUS)	FEC	SL	16
2017/3/26	第95回 全日本スキー選手権大会 アルペン競技 技術系	NC	SL	21
2017/3/30	FIS-FEC第95回全日本スキー選手権大会 アルペン競技スピード系種目	FEC	AC	9
2017/3/31	FIS-FEC第95回全日本スキー選手権大会 アルペン競技スピード系種目	FEC	SG	1
2017/4/3	第95回 全日本スキー選手権大会 アルペン競技 技術系	NC NC	GS	3
2017/4/5	第95回 主日本人ヤー選子権人会 アルベン脱投 投削系 2017 FIS野沢温泉カップ	FIS	SL	4
				-
2017/4/6	2017 FIS野沢温泉カップ	FIS	SL	3

認定者名	cうの きょうすけ 河野 恭介	所属	野沢温泉スキークラブ	出身校
# <i>E</i> = =	1991年10月2日	年齢	0.5	飯山北高校
生年月日	1991年10月2日	十断	25	早稲田大学



競技歴

大会年月	大 会 名 (種 別)	成 績	備考
2008 年 3 月	第20回全国高等学校選抜スキー大会(SL)	1位	高校1年
2008 年 3 月	第20回全国高等学校選抜スキー大会(GS)	2位	高校1年

②大学

大会年月	大 会 名 (種 別)	成 績	備 考
2011 年 2 月	第84回全日本学生スキー選手権大会(SL)	2位	大学1年
2013 年 2 月	第86回全日本学生スキー選手権大会(SL)	2位	大学3年
2013 年 2 月	第86回全日本学生スキー選手権大会(GS)	3位	大学3年
2013 年 3 月	2013FIS Far East Cup 回転種目別優勝		大学3年
2013-2014	FIS ワールドカップ 回転 3戦出場(FINx1 AUTx2)	DNQ1	大学4年

大会年月	大 会 名	(種	別)	成 績	備考
2015 年 3 月	2015FIS Far East Cup	· 回転種目別優	憂勝		
2017 年 3 月	第95回 全日本スキー選手	権大会 アルペン	競技 技術系(SL)	2位	





アルペン:河野 恭介

■16-17シーズン報告

1期2年を終え て	2年間、多大なる支援をしていただき本当にありがとうございました。おかげさまで不自由なく活動をすることができました。日本代表として海外の試合を転戦する上でも、長野県の代表でもあるという自覚をもって取り組んできました。そんな中、苗場で行われたワールドカップでは長野県からも多くの子供達が応援に来てくれており、スキースターズとして背中を見せることができたのではないかと思います。しかし、2年間で自分の目標には届かなかったこともまた事実であり、応援してくださった皆様には申し訳ない気持ちでいます。この2年間を糧に、さらに努力し目標に向かって進んでいきたいと思います。2年間ありがとうございました。
シーズン目標	ワールドカップ30位以内複数回 ヨーロッパカップ10位以内 全日本選手権優勝
17シーズン成果について	秋までのトレーニングで調整がうまくいき、シーズン序盤のオーストリアのFISレースで優勝し、ポイントも 獲得することができました。その調子でいければ良かったのですが、12月のヨーロッパカップでは思うよ うな成績を残すことができませんでした。年が明け、チーム内のタイムレースを勝ち抜きワールドカップ2 戦に出場しました。そのうちアーデルボーデンでは区間タイム19位を記録し、ゴールはできませんでした が、クオリファイへの可能性を示すことができました。ファーイーストカップでは欧米選手に負けてしまい ましたが、最低限の103位という世界ランキングを維持できました。全日本選手権では2位と悔しい結果 になりました。
主な戦績	オーストリア イシュグル FIS SL 1日目2位 2日目2位 クロアチア ザグレブ ワールドカップ 出場 スイス アーデルボーデン ワールドカップ 出場 韓国 ファーイーストカップ アルペンシア SL 3位 全日本選手権 SL 2位 ロシア ファーイーストカップ サハリン SL 7位 FIS 野沢温泉 SL 2位

日付	大会名	カテゴリー	種目	順位
2016/11/16	FISレース・Diavolezza	FIS	SL	12
2016/11/17	FISレース・Diavolezza	FIS	SL	13
2016/11/21	FISレース・Pfelders	FIS	SL	DNF1
2016/11/22	FISレース・Pfelders	FIS	SL	7
2016/11/28	FISレース・Ischgl	FIS	SL	2
2016/11/29	FISレース・Ischgl	FIS	SL	1
2016/12/1	FISレース・Steinach	FIS	GS	27
2016/12/2	FISレース・Steinach	FIS	GS	20
2016/12/8	FISレース・Kuehtai	FIS	SL	8
2016/12/9	FISレース・Kuehtai	FIS	SL	20
2016/12/12	FISレース・Pampeago	FIS	SL	14
2016/12/14	ヨーロッパカップ・Obereggen	EC	SL	33
2016/12/15	ヨーロッパカップ・Val di Fassa	EC	SL	DNF2
2016/12/17	ヨーロッパカップ・Kronplatz	EC	SL	DNF1
2016/12/20	FISレース・Dienten	FIS	GS	45
2016/12/21	FISレース・Dienten	FIS	GS	DNF1
2017/1/5	FISワールドカップ・Zagreb	WC	SL	DNF1
2017/1/8	FISワールドカップ・Adelboden	WC	SL	DNF1
2017/1/11	ヨーロッパカップ・Zell am see	EC	SL	DNF1
2017/1/12	ヨーロッパカップ・Zell am see	EC	SL	38
2017/1/16	FISファーイーストカップ韓国・ヨンピョン(KOR)	FEC	SL	DNF2
2017/1/19	FISファーイーストカップ韓国・ヨンピョン(KOR)	FEC	SL	DNF1
2017/1/22	FISファーイーストカップ韓国・アルペンシア(KOR)	FEC	SL	DNF1
2017/1/23	FISファーイーストカップ韓国・アルペンシア(KOR)	FEC	SL	3
2017/1/24	FISレース・アルペンシア(KOR)	FIS	SL	DNF1
2017/2/11	ヨーロッパカップ・Zakopane	EC	SL	42
2017/2/12	ヨーロッパカップ・Zakopane	EC	SL	37
2017/2/19	ヨーロッパカップ・Oberjoch	EC	SL	DNF1
2017/3/4	FISファーイーストカップ日本・手稲	FEC	GS	9
2017/3/5	FISファーイーストカップ日本・手稲	FEC	SL	DNF1
2017/3/8	FISファーイーストカップ日本・遠軽	FEC	GS	20
2017/3/9	FISファーイーストカップ日本・遠軽	FEC	SL	12
2017/3/10	FISファーイーストカップ日本・遠軽	FEC	SL	11
2017/3/19	FISファーイーストカップロシア・ユジノサハリンスク(RUS)	FEC	GS	33
2017/3/20	FISファーイーストカップロシア・ユジノサハリンスク(RUS)	FEC	SL	DNF2
2017/3/21	FISファーイーストカップロシア・ユジノサハリンスク(RUS)	FEC	SL	7
2017/3/26	第95回 全日本スキー選手権大会 アルペン競技 技術系	NC	SL	3
2017/4/3	第95回 全日本スキー選手権大会 アルペン競技 技術系	FIS	GS	21
2017/4/4	2017 FIS野沢温泉カップ	FIS	GS	DNF1
2017/4/5	2017 FIS野沢温泉カップ	FIS	SL	DNF2
2017/4/6	2017 FIS野沢温泉カップ	FIS	SL	2





競 技 歴

①高校

大	会	年	月	大	会	名	(種	別)	成	績	備	考
2009	年	2	月	第58回全	主国高等	等学校ス	くキー	大会			19	9位		
2009	年	3	月	全日本ジュニ	アスキー	選手権大	会兼 全	日本中学	生選抜ス	キー大会	18	<u>3位</u>		

②大学

大	会	年 ,	月	大	会	名	(種	別)	成	績	備	考
				第26回全								位		
2011	年	12	月	第26回全	日本学	生チャ	ンピオ	ンスキ	一大会	(5kmC)	優	勝		
2012	年	3	月	天皇杯第	90回全	日本ス	キー選	星手権 こ	大会(1	0kmC)	3	位		
				第27回全							2	位		
2012	年	12	月	第27回全	日本学	生チャン	ピオン	ノスキー	-大会(10kmC)	優	勝		
2013	年	2	月	第68回あ	きた鹿	角国体	成年多	女子A	(5kmC))	4	位		•
2013	年	3	月	天皇杯第	91回全	日本ス	キー選	ミ手権 ス	大会(3	0kmC)	4	位		

大	숲	年	月	大	会	名	(種	別)	成	績	備	考
2013	年	12	月	第26回ユニバ	ーシアード	冬季競技大	:会(イタ)	Jア・トレン	ティーノ)(リ	レ ー 3x5km)	8	位		
2014	年	2	月	第69回や	まがた	樹氷国 ⁶	体 成	年女子	A (5km	C)	2	位		
2015	年	3	月	第93回全	日本ス	キー選	手権ノ	SP.	1.2kmフ	リー	2	位		
2016	年	2	月	第71回希	望郷い	わて国	体 成	年女子	B (5km	C)	優	勝		







クロスカントリー:大塚 裕華

■16-17シーズン報告

1期2年を終 えて	優勝した岩手国体、直前の怪我で出場できなかった、ながの国体。私の不注意によりたくさんの方々に迷惑をかけたにもかかわらず、長野の皆さんはいつも変わらず、応援し続けてくださいました。そこに、長野県の競技支援だけでなく、心からの真の強さを学ばせていただきました。この1期は体調不良や怪我などで、リザルトにはいい結果を残したとは言えませんが、自己と向き合い、スキーと向き合い、スキーができることで、たくさんのことを学びました。来シーズンに向け、今はリハビリと練習を平行して行っています。希望を失わず、頑張れることは皆様の応援のおかげです。本当にいつもありがとうございます。
シーズン目標	アジア大会出場 個人入賞 国体優勝
17シーズン 成果につい て	秋口〜シーズン初めの体調不良、2月の骨折など、競技人生の中でも試練をいただいた年になりました。 この経験から、自己を見つめなおし、新たな1歩を踏み出す勇気をもらいました。 怪我によりシーズン中盤より戦線離脱となってしまいましたが、おろそかになっていた体の基本的な動きなどをしっかり学ぶことにより、来シーズン以降、大きく役立つと手応えを感じています。
主な戦績	第95回 全日本スキー選手権大会 クロスカントリー競技 1, 3kmSP F 4位 ・ ski athlon 10km(5km CL+5km F) 4位

日付	大会名	カテゴリー	種目	順位
2016/12/17	第28回白滝北大雪クロスカントリースキー大会	SAJ-B	5km CL	3
2016/12/18	第28回白滝北大雪クロスカントリースキー大会	SAJ-B	5km F	2
2016/12/26	FIS FAR EAST CUP 第34回全日本クロスカントリー音威子府大会	COC/SAJ-B	5km CL	52
2016/12/27	FIS FAR EAST CUP 第34回全日本クロスカントリー音威子府大会	COC/SAJ-B	5km F	32
2017/1/6	第35回伊藤杯全日本チャンピオンスキーレースFIS Far East Cup	COC/SAJ-B	5km CL	19
2017/1/7	ワンウェイ杯全日本クロスカントリーレース2017FIS Far East Cup	COC/SAJ-B	1,4km SP CL	29
2017/1/8	札幌トヨタ杯全日本クロスカントリースキーレース2017FIS Far East (COC/SAJ-B	10km F	16
2017/1/19	第83回長野県スキー選手権大会	SAJ-B	1,4km SP F	6
2017/1/20	第72回国民体育大会冬季大会スキー競技会 長野県予選会	SAN	5km CL	1
2017/1/27	第95回 全日本スキー選手権大会 クロスカントリー競技	NC	1,3km SP F	4
2017/1/29	第95回 全日本スキー選手権大会 クロスカントリー競技	NC	skiathron 10km	4
2017/2/16	第72回国民体育大会冬季大会スキー競技会・クロスカントリー競技	SAJ-A	5km CL	DS
2017/2/17	第72回国民体育大会冬季大会スキー競技会・クロスカントリー競技	SAJ-A	5kmx4 relay	DS
2017/3/17	天皇杯 第95回 全日本スキー選手権大会 クロスカントリー競技	NC	10km F	DS
2017/3/19	天皇杯 第95回 全日本スキー選手権大会 クロスカントリー競技	NC	30km CL	DS

認定者名	_{よこかわ りょうた} 横川 良太	所属	白馬村スキークラブ	出身校
生年月日	1992年3月5日	年齢	05	白馬高校
生平月口	1992年3月3日		25	明治大学



競 技 歴 <u>①高校</u>

大会年月	大 会 名 (種 別)	成 績	備考
2009 年 2 月	第58回全国高等学校スキー大会	7位	
2009 年 7 月	第27回札幌市長杯サマージャンプ大会	3位	少年組
2009 年 10 月	FIS CUP Swis Einsiedeln大会	13位	
2010 年 1 月	第62回長野県高等学校スキー大会	1位	
2010 年 2 月	第22回全国高等学校選抜スキー大会	8位	
2010 年 3 月	JOCジュニアオリンピックカップ2010全日本ジュニアスキー選手権大会	5位	

<u>②大学</u>

大会年月	大 会 名 (種 別)	成 績	備考
2012 年 1 月	第67回国民体育大会スキー競技会長野県予選会	1位	成年A
2013 年 1 月	第68回国民体育大会スキー競技会長野県予選会	1位	成年A
2013 年 3 月	第84回宮様スキー大会国際競技会(ノーマルヒル)	8位	
2013 年 3 月	第91回全日本スキー選手権白馬大会(ラージヒル)	23位	
2014 年 2 月	第87回全日本学生スキー選手権大会	8位	

大会年月	大 会	名	(種	別)	成	績	備	考
2015 年 1 月	第70回国民体	育大会ス	くキー	競技会	長野県	予選会	3		成	年 A
2015 年 2 月	第70回国民体	育大会ス	くキー	競技会		_	9	<u>位</u>	成	年 A





スペシャルジャンプ:横川 良太

■16-17シーズン報告

1期2年を終え て	まず、この2年間SSNアスリートとしてサポートしていただきありがとうございました。皆様のサポートのおかげで国内大会を転戦することができ、16-17シーズンではFISポイントを獲得することができました。胸を張って報告できるような成績はまだありませんが、一歩ずつ前に進めていると感じています。FISポイントの獲得でコンチネンタルカップの最低限の出場権利を持つことができたので、次のシーズンにむけて「コンチネンタルカップでのポイント獲得」という目標をはっきりさせることができました。
シーズン目標	国体優勝
17シーズン成果について	16-17シーズンは目標としていた地元国体での優勝どころか国体の出場権すら逃してしまい本当に悔しいシーズンでした。2017年4月から飯山での仕事が決まり文武両道での活動になりました。今までと環境が変わった中で、仕事・練習・休養の計画をしっかりと立てることができなかったことや練習内容の偏りでベースとなる基礎体力をしっかり付けることができなかったことが大きな原因だと考えています。 その中でも、3月札幌の宮様大会でFISカップへ出場&ポイント獲得できたのは、SSNの資金面のサポートで夏から国内大会に出続けることができたからでした。本当に感謝しています。
主な戦績	第95回全日本スキー選手権大会ノーマルヒル24位/第83回長野県スキー選手権大会6位/FIS Cup札幌大会ノーマルヒル26位ラージヒル27位

日付	大会名	カテゴリー	種目	順位	
2016/7/31	サンピラー国体記念第14回サマージャンプ大会	SAJ-A	NH	37	75.5m/78.5p
2016/8/6	第34回札幌市長杯宮の森サマージャンプ大会	SAJ-A	NH	32	68.5m/64.0p
2016/8/7	第17回札幌市長杯大倉山サマージャンプ大会	SAJ-A	LH	31	87.5m/27.0p
2016/9/4	第16回妙高ジャンプ台サマージャンプ大会	SAJ-A	NH	31	75.0m/79.5p
2016/10/30	第58回NHK杯ジャンプ大会	SAJ-A	LH	30	95.5m,93.0m/123.8p
2016/11/6	第95回全日本スキー選手権大会	SAJ-A	LH	35	92.0m/55.2p
2016/11/13	第95回全日本スキー選手権大会	SAJ-A	NH	24	83.0m/84.0p
2016/12/17	第47回名寄ピヤシリジャンプ大会兼第54回北海道新聞社杯	SAJ-A	NH	55	75.0m/78.0p
2016/12/18	第32回吉田杯ジャンプ大会	SAJ-A	NH	悪天候により中止	
2017/1/7	第58回雪印メグミルク杯全日本ジャンプ大会	SAJ-A	NH	35	71.0m/70.0p
2017/1/9	第59回HBCカップジャンプ競技会	SAJ-A	LH	42	75.0m/17.6p
2017/1/20	第83回長野県スキー選手権大会	SAN	NH	6	73.0m,65.5m/132.8p
2017/1/20	第72回国民体育大会冬季スキー競技会長野県予選会	SAN	成年A SJ	10	73.0m,65.5m/132.8p
2017/3/4	第88回宮様スキー大会国際競技会 FIS CUP	SAJ-A	NH	26	64.5m/55.5p
2017/3/5	第88回宮様スキー大会国際競技会 FIS CUP	SAJ-A	LH	27	74.0m,82.0m/49.5p

【インフォメーション】

スキースターズ長野会員事事に

≪趣旨≫

長野県のスキートップアスリートの活躍が沸かせた長野五輪からはや十数年が経過しました。 スキー王国長野の復活に向け、長野県民とスキーファンによる地域から「感動と興奮」を呼び起す「選手強化・育成」のためのスキースポーツ支援強化プログラムを立ち上げることが、スキーの魅力と地域活性化に繋がると考えました。

(公財)長野県スキー連盟は、トップアスリート支援クラブを立ち上げ、支援の輪を広げながら認定アスリートの競技活動をバックアップし、将来、世界へ羽ばたく「トップアスリート」を育てることを目指していきます。また、スキースポーツに対する理解を深める活動を行っていきます。

≪支援クラブの役割≫

- ・選手の安定した練習機会の提供
- ・海外遠征の機会の提供
- •技術練習時間と環境の提供
- 大会でのポイントアップのための環境づくり
- ・やる気があり実績と結果を出す競技活動(選手生活)の場を提供

≪事業内容≫

- ・スキー連盟が一定の基準により選出した選手の支援活動
- ・長野県におけるスキースポーツの発展に関する啓蒙告知活動

≪年会費≫

- ・個人会員 一口 5,000円 より
- ・法人会員 一口 100,000円 より
- ※3 年会員も募集しております。3 年会員の方は年会費 10%控除の金額と致します。 (個人:13,500円,法人:270,000円)

≪会員特典≫

- ・クラブ主催による報告会、スキーレッスンキャンプ、イベントへの優先参加
- ・国際大会の招待券の提供

≪お問い合わせ≫

〒380-0955 長野県長野市安茂里3557 (公財)長野県スキー連盟 スキースターズ長野事務局

TEL:026-264-5888 FAX:026-264-5255

URL: http://www.ski-nagano.org/

―認定アスリートの報告 "SSN ブログ" 更新してます!!―

ブログ URL: http://ameblo.jp/skistarsnagano

